

三一六七番

波なみの間まゆ 雲居くもるに見みゆる 粟島あはしまの 逢あはぬもの故ゆゑ  
我わに寄よそる児こら

三一六八番

衣手ころもの 真若まわかの浦うらの 砂地まなごつち 間まなく時ときなし 我あ  
が恋こふらくは

三一六九番

能登のとの海うみに 釣つりする海人あまの いざり火ひの 光ひかりに  
いませ 月待つきまちがてり

三一七〇番

志賀しがの海人あまの 釣つりし燈ともせる いざり火ひの ほのか  
に妹いもを 見みむよしもがも